

Panasonic
映像監視ソフトウェア WV-ASM300
V6.10 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V6.10 (2023.2.28)

<機能追加>

- 以下の 5M PTZ カメラに対応。
WV-S61501-Z1、WV-S65501-Z1
- 以下の 2 眼マルチセンサーカメラに対応。
WV-S85402-V2L、WV-S85702-F3L、WV-U85402-V2L
- 以下の PTZ 一体型マルチセンサーAI カメラに対応。
WV-X86531-Z2
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 V5.20 に対応。
WJ-NU101/NU201/NU300/NU301 V1.10 に対応。
- メンテナンスのアプリケーションログの「機器障害ログ」「ネットワーク障害ログ」で、現在継続中のエラーのみを表示対象とするか否かを指定(表示の ON/OFF)できるように”復帰機器表示機能”を追加。
- メンテナンスのセーブ/ロードに、WV-ASM300 関連ログや設定ファイル、及び PC 情報・Windows ログなど一括取得する障害解析用情報の取得機能を追加。
- SSL の設定が行える画面にて、SSL をオフにしている場合(デフォルト設定はオフ)、セキュリティ上の脅威に常にさらされる旨の注意メッセージを表示するように追加。
- WV-ASE335W が登録された状態でライセンスを引き継いで WV-ASE335WUX へのバージョンアップを対応。

<改善項目>

- ライブモニターのカメラ情報を非表示で運用中に、アラーム発生時の自動ライブ切替が行われ、元のライブ画面に戻った時に、カメラ情報が表示されてしまう現象の改善。
- ライブ取得先をレコーダーからカメラに設定変更を行い、H.264 または 265 から MJPEG に変更すると、対象カメラと多画面表示で紐づく他のカメラが黒画となる現象の改善。
<以下の発生条件の場合に発生>
カメラ設定にて、以下①②の手順にて設定を行った場合。
①圧縮方式を H.264 または H.265 で、ストリーム種別を「Auto」に設定保存。
②圧縮方式を M-JPEG に設定保存。
- バージョンアップ後の PC 再起動直後に、運用ソフトウェアを起動すると「データベース更新中」のメッセージを表示し続ける場合がある現象の改善。

Ver V6.00 (2022.12.9)

<機能追加>

- 以下の PTZ(ドーム型)カメラに対応。
WV-S61300-ZY、WV-S61301-Z1、WV-S65300-ZY、WV-S65301-Z1、WV-S65301-Z1-1、WV-S65301-Z1S、
WV-S65302-Z2、WV-S65302-Z2-1、WV-S65340-Z2N1
- 以下の屋内 PT カメラに対応。
WV-B51300-F3、WV-B51300-F3W、WV-B54300-F3、WV-B54300-F3W
- WJ-NU101 シリーズ、WJ-NU201 シリーズ、WJ-NU300 シリーズ、WJ-NU301 シリーズに対応。
- パフォーマンス監視設定「PC パフォーマンス監視」機能のメモリー使用率の監視条件に仮想メモリーを追加。
これに伴いメモリー使用率の上限設定項目や注意メッセージの文言を「物理メモリー」から「メモリー」へ変更。

<改善項目>

- 二重起動した場合に、誤って「設定ソフトウェアが起動されているため、起動できません」と表示されていたメッセージを、正しいメッセージで表示するよう改善。
 <発生条件>
 スタートアップに「運用ソフトウェア」のショートカットを登録している状態で、PC 起動直後にデスクトップの「運用ソフトウェア」のショートカットを起動した場合に発生。
- 運用ソフトウェア起動に時間を要す場合、プログレスバーで進捗状態表示するように改善。
- システム>基本設定の項目を設定変更保存した時に、運用ソフトウェアが再起動する事象の改善。
 <発生条件>
 システム>基本設定の「クイックダウンロード ダウンロード時間」設定が「空白」(*)になっている場合。
 (*) WV-ASM300 V1.00~V1.03 で、WV-ASM200 の設定データをコンバートした場合に「空白」なる事象があり、WV-ASM300 V1.10 から WV-ASM200 の設定データをコンバートしても「空白」にならない改善を行っているが、WV-ASM300 V1.03 までに発生した状態は、V1.10 以降へ更新しても継続しているため改善実施。
- 3D デワーブ設定を ON にする際に表示するメッセージに、内蔵ビデオカードによっては映像が正しく表示できない場合があることの注意及び対処メッセージを追加。
- オートログアウトによる自動再起動後にログイン認証画面となるべきところ、
 以下いずれかの条件において、オートログアウト前のユーザーで起動してしまう現象の改善。
 - ①検索モニターの録画イベント検索タブで検索中にオートログアウトした場合。
 - ②3D デワーブ設定“オン”に変更する際に表示される注意メッセージ表示中にオートログアウトした場合。
 - ③CU980/CU950 操作中にオートログアウトした場合。
- アラームポップアップから「ライブ、再生」に切り替えた後、別のカメラを選択して全画面表示にしようとした時、新たなアラームポップアップ表示されていると、切り替え直前のカメラ映像を表示してしまう現象の改善。
 (WV-ASM300 V5.1x 限定の事象)

Ver V5.13 (2022.9.29)

<改善項目>

- アラーム受信と同時にアラームログから再生を行った場合、本ソフトウェアが再起動する現象の改善。

Ver V5.12 (2022.9.7)

<改善項目>

- WV-S4576 が登録されたレコーダーを機器登録し、さらに WV-S4576 のライブ取得先を「レコーダー」で登録した場合、WV-S4576 のライブ映像が黒画となり、カメラ設定の圧縮方式が空白となる現象の改善。(ライブ取得先をカメラに設定後、レコーダーに変更した場合は発生しない)

Ver V5.11 (2022.8.5)

<改善項目>

- Windows の起動直後に本ソフトウェアを起動した際、「ASMSERVICEManager Failed.」と表示され、本ソフトウェアが起動しない場合がある現象の改善。
 ※V5.00, V5.01, V5.10 の場合に発生頻度が高い。

Ver V5.10 (2022.6.30)

<機能追加>

- 以下のカメラに対応。
 - ・AI ネットワークカメラ: WV-S8574LUX, WV-S8573LUX, WV-S8544LUX, WV-S8543LUX
 - ・i-PRO mini: WV-S7130UX, WV-S7130WUX
 - ・i-PRO mini L: WV-B71300-F3, WV-B71300-F3W, WV-B71300-F3-1, WV-B71300-F3W1
 - ・次世代 PTZ カメラ: WV-S61301-Z2, WV-B65302-Z2, WV-B65301-Z1, WV-B61301-Z2, WV-B61301-Z1, WV-S65340-Z4N, WV-S65340-Z4K, WV-S65340-Z2N, WV-S65340-Z2K, WV-S61302-Z4, WV-B65300-ZY, WV-B61300-ZY 新カメラ(AI ネットワークカメラ S シリーズ)に対応。
 - ・WV-S1536LTNJ、WV-S2536LTNJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v5.10 に対応。
- 「カメラ制御」の権限がないユーザーに対し、マウスのドラッグまたはホイール操作にて「固定カメラのソフトズーム(本ソフトウェアの処理により映像を拡大表示する機能)」を有効にする設定項目を追加。

- アラーム発報した履歴に対して、登録人物のアラーム感度のみ調整する(0.01 あげる)選択肢を追加。

<改善項目>

- WV-ASA100(W)を本ソフトウェアと同じ PC にインストールした場合、WV-ASE335W 以外の機能拡張ソフトウェアのライセンス登録時に警告メッセージを表示するよう改善。
また、WV-ASA100(W)を先にインストールしている場合は、警告メッセージを表示し、本ソフトウェアをインストール出来ないよう改善。
- アラーム対象となる顔画像を追加登録する人物を選ぶ際に、すでに登録済の人物を追加画像との類似順で表示する機能の追加。(現在は、登録済の人物を名前順で表示)
- カメラのスマートコーディング(GOP 制御)設定が On で、FHD を超える解像度の録画映像を、本ソフトウェアにて、多画面で再生した時、しばらく静止画(数秒~60 秒程度)になる場合がある現象の改善。
- 1週間程度シーケンスを実行し続けると、シーケンスが停止し以下のような現象となる件の改善。
■現象例
・シーケンスが停止し黒画となる現象。
・シーケンスが停止し静止画となる現象。
・シーケンスが停止し、「(異常を示す)メッセージ」が表示される現象。 など
<以下の条件の場合に発生>
・アラームメッセージ、イベントメッセージを閉じたり開いたりを長時間、頻繁に行った場合。
例) V4.40 以降の描画性能制限警告を ON で運用中、警告条件に基づいて頻繁にメッセージの自動クローズ処理が行われる場合。
- 再生中にカメラのフォーカス操作を行うと、該当カメラのライブ映像のフォーカスがずれる現象の改善。
<以下の条件の場合に発生>
レコーダーの録画映像を再生中にフォーカスボタンをクリックする、または、システムコントローラーからフォーカスを実行した場合。
- 再生中に以下のカメラ操作を行うと、該当カメラのライブ映像が、その操作に応じた動作をしてしまう現象の改善。
<自動モード(開始、終了)>
・自動追従 ・オートパン ・プリセットシーケンス ・ソート ・パトロール
<ワイパー>
【以下の条件の場合に発生】
レコーダーの録画映像を再生中に、上記のカメラ操作を行った場合。

Ver V5.01 (2022.4.13)

<改善項目>

- WJ(DG)-NV200/NV250/NV300 の録画映像が再生できない(黒画になる)現象に対する改善。
<以下の2つの条件が重なった場合発生>
①本ソフトウェアのバージョンが V5.00 の場合。
②圧縮方式が H.264 の場合。
- WJ(DG)-NV200/NV250/NV300 からダウンロードした録画映像(n3r)がビューワソフト(NX_Viwer)で再生できない(黒画になる)現象に対する改善。
<以下の2つの条件が重なった場合発生>
①本ソフトウェアのバージョンが V5.00 で、本ソフトウェアのビューアソフトで再生した場合。
②圧縮方式が H.264 の場合。
- WV-SPV781LJ を機器登録しても、機器ツリーの登録機器名が“—”となる現象の改善。
<以下の条件で発生>
V3.10 以降で、WV-SPV781LJ を機器登録時の機器種別を「カメラ」にして登録した場合。

Ver V5.00 (2022.4.1)

<機能追加>

- 社名表記を“パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社(Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)”から“i-PRO 株式会社(i-PRO Co., Ltd.)[*1]”へ変更。
[*1]発行元のみ“パナソニック コネクト株式会社”と表記。
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v5.00 に対応。
- 追加アプリと本ソフトウェアの障害切り分けの手段として、「リソース確認」の画面を追加し、操作制御プロセス、映像描画プロセスなどの、CPU、メモリ使用率を表示可能とした。

<改善項目>

- 機器ツリーアイコン右クリック時のポップアップメニューで「通常アイコンに戻す」選択により、アイコン表示を通常状態に戻すだけでなく、映像表示可能な状態であれば、グループ表示やシーケンス表示の映像も表示できるように改善。
- 映像描画プロセスがシーケンス動作中に再起動した場合、シーケンス動作中に画像選択枠が表示される現象を改善。
- ASM300を終了せずに、PCの再起動を行った場合、次回ASM300の起動時に、オートログインオフ設定にもかかわらず、オートログインを行ってしまう場合がある現象を改善。
- オートログイン／オフの設定において、ASM300を起動しログイン認証画面でキャンセルを行い、再度ASM300を起動してログインを行った場合、ライブモニターやマップモニターが自動起動しない現象を改善。
- タブ化状態で、ASM300運用中にPC再起動を行った場合、ライブモニターやマップモニターが自動起動しない場合がある現象を改善。
- ASM300運用中にPC再起動を行った場合、ライブモニターやマップモニターの起動安定性を改善。

Ver V4.40 (2021.11.26)

<機能追加>

- 新カメラ(AI ネットワークカメラ S シリーズ)に対応。
・WV-S1536LTNJ、WV-S2536LTNJ
- 新カメラ(AI 全方位カメラ)に対応。
・WV-S4156J、WV-S4176J、WV-S4556LJ、WV-S4576LJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.60 に対応。
- 顔認証サーバーWV-ASF950 のファームウェアが v4.00 以上の場合、アラーム検索画面に集計出力ボタンを追加し、結果を CSV 形式のファイルに出力するよう対応。

<改善項目>

- 対象機種に応じて「システム」-「GUI 表示設定」の「Web ブラウザーのアプリの指定」で設定されているブラウザを起動するか、対応していない機種の場合には、Edge/IE モードを起動するように改善。
- 以下の2つのアプリケーションのいずれかをインストールした、ネットワークカメラの「顔枠」を表示できるようにした。
①AI 顔検知アプリケーション(WV-XAE204)
②ASF950, ASF900 顔照合機能カメラオプション: ベストショット配信(WV-SAEASF Type5)
※NX シリーズのレコーダを組み合わせる場合は、NX シリーズのバージョンが V4.60 以降である必要があります。
- PC のリソース(CPU 使用率、物理メモリー使用率)を定期的に監視し、設定した上限値に指定回数以上連続して達した場合、注意メッセージを表示するように改善。
また、高解像度で多画面表示中に、自動的にフレームレートを低くして画像表示をする際に注意メッセージを表示するように改善。
- 操作モニターで多画面再生中に一時停止操作を行った場合、CPU 使用率が 100%になる現象を改善。
- 全方位カメラが多画面内に存在している時に、以下のいずれかの画面数切り替えを行った場合、全てのカメラの画像選択枠が数秒ちらつく現象を改善。
・画面レイアウトアイコン操作
・グループ表示操作
・ライブ画像を再生画像または再生画像をライブ画像に切り換える操作
- 「多画再生時のメインストリーム選択(NX シリーズ)」をサブストリーム設定にしている状態で多画面で最新画像を再生するとサブストリームでなくメインストリームを再生してしまう現象を改善。
<以下の操作を行った場合に発生>
ライブからの最初の再生操作が、簡単再生パネルの最新画像ボタンクリックによる再生だった場合。
- 「多画再生時のメインストリーム選択(NX シリーズ)」をサブストリーム設定にしている状態で多画面で再生中に、ASM300 とレコーダー間でネットワーク障害が発生した場合、サブストリームからメインストリームの再生に切り換わる場合がある現象を改善。

Ver V4.31 (2021.9.30)

<改善項目>

- 操作モニター、ライブモニターのメニューパネル(フォルダーツリー、グループ、シーケンス、ダウンロード)や検索画面においてパネル開閉、スクロール操作を繰り返すと稀に本ソフトウェアが再起動する場合がある現象の改善。
<以下の①または②のいずれかの条件の場合に発生>
① 「メニューパネルを開き、多階層のフォルダーを多数開いている状態」かつ「スクロールバーが表示され下方にスクロールされている状態」において、再度メニューパネルを開いた場合。
② 「多階層のフォルダーを多数開いている状態」かつ「スクロールバーが表示された状態」において、スクロール操作を繰り返した場合。

Ver V4.30 (2021.9.15)

<機能追加>

- 新カメラ(AI ネットワークカメラ S シリーズ)に対応。
 - ・WV-S1115V, WV-S1116, WV-S1116D, WV-S1135V, WV-S1136J, WV-S1515L, WV-S1516LN, WV-S1516LDN, WV-S1536LNJ, WV-S2115, WV-S2116L, WV-S2116LD, WV-S2135, WV-S2136LJ, WV-S2536LNJ
- 新カメラ(エントリーモデル U シリーズ A 付品番)に対応。
 - ・WV-U1114AJ, WV-U1134AJ, WV-U2114AJ, WV-U2134AJ, WV-U1113AJ, WV-U1133AJ, WV-U1533AJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.50 に対応。

<改善項目>

- カメラの圧縮方式(H.264/H.265)が混在するライブシーケンス動作を実行時に設定変更を行うと、動画配信指定誤りを示すエラーポップアップが表示される場合がある現象の改善。
- レコーダー(WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100)に記録されている SD メモリーバックアップデータを「簡単再生パネル」を使用して再生を行った時に、[システム]-[描画・音声設定]の「スムーズ表示(バッファリング)」を「オン」にしても描画のカクツキが発生する現象を改善。
- 追加アプリのインストールを行った後に「設定セーブ」ボタンの押下を行った場合、「登録した追加アプリの設定データは保存されません。追加アプリの設定データについては追加アプリにて保存を行ってください」とのメッセージを表示するよう改善。
- 機能拡張ソフトウェアアラーム1~4のメッセージ ID を 32~175 に変更可能とした。

Ver V4.20 (2021.6.30)

<機能追加>

- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.40 に対応。
- AI 混雑検知アプリケーション WV-XAE207W の検知枠が表示できるよう改善。
- 機器設定の「詳細設定」に「画面内文字2※」の項目を追加。
※画面内文字2:カメラの「画面内文字表示」→「画面内文字」→「2行目」のことです。
※対象カメラは「画面内文字」の「2行目」をサポートしているカメラです。

<改善項目>

- 「AI-VMD 情報表示」から「検知枠情報表示」へ名称を変更。
- AI カメラ設定画面のタブ名称を「AI-VMD」から「アラーム名称設定」へ変更。
- ハーフトーン(画像を表示する際、ジャギー(斜線や曲線に現れやすい輪郭のギザギザ部分)を軽減して表示する機能)を ON で運用中に、極度な映像遅延が発生する場合がある現象に対し注意事項をポップアップ画面で表示するよう変更。
<ポップアップ表示内容>オンにすると、CPU 負荷が高くなります。
高解像度、高フレームレート、映像表示画面数、PC 環境などによってはライブ映像や再生映像に遅延が生じたり、表示できなくなる場合があります。
- 「多画再生時に動画配信指定誤りを示すイベント通知画面「カメラに設定されている動画配信方式と異なる圧縮方式が指定されています。設定を変更してください。」がポップアップ表示される現象の改善。
■以下の5つの条件が重なった場合に発生。
 - ・WV-ASM300 v3.00 以上
 - ・カメラの圧縮方式を H.265 に設定して録画を行っている場合。
 - ・上記カメラを含んだ多画再生を行った場合。
 - ・録画がイベント録画または間欠的なスケジュール録画の場合。
 - ・再生指定時刻以降に録画データが無いカメラが含まれている場合。
- 「レコーダーの障害ログを WV-ASM300 が取得した時にエラー表示されて障害ログが取得できない現象の改善。

Ver V4.10 (2021.3.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-S8531NJ, WV-X8571NJ, WV-S1572LNJ, WV-S2572LNJ, WV-S1552LNJ, WV-S2552LNJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.30 に対応。

- サーバー証明書を検証する機能を追加。
 - 1)「証明書が信頼された証明書発行機関から発行されていること」の確認。
 - 2)「証明書の有効期間」の確認。
 - 3)「証明書によって保証する対象とアクセス先が一致していること」の確認。
 - 4) 3)において、IP アドレスでのアクセスの除外「する／しない」の設定。
- 下記対象カメラにおいて、切り出し解像度の比率を統一し、解像度に依らず同じ見え方とするよう、3つのモードを追加。
 <対象カメラ> WV-S4150、WV-S4550L、WV-SFV481、WV-SFN480、WV-X4171、WV-X4571L
 <モード>
 - ・標準モード: 従来と見え方が変わらないようにするため、従来と同じ切り出しとするモード。
 - ・全体補正モード: 広範囲で切りだして補正するモード。(ただし外側は歪む)
 - ・中心補正モード: 中心のみを切り出し、歪を抑えるモード。
- サムネイル検索について以下を対応。
 - ・サムネイル画像を選択すると開始日時欄にそのサムネイルの日時を自動反映する。
- 操作モニターのメニューパネルの、名称検索対象に「ダウンロードパネル」を追加した。
- 操作モニターのメニューパネルおよび設定画面の、レコーダー名／フォルダー名検索において、レコーダー／フォルダーに登録されている「カメラ名」を表示可能とした。
- アラーム状態解除の動作選択機能を追加した。
 - WV-ASM300 からの操作の場合
 アラーム通知メッセージ画面の[ライブ]ボタン、[再生]ボタン、[閉じる]ボタンを押下時にアラーム状態の解除を可能とした。(アラーム状態の解除機能の追加)
 アラーム状態の解除機能を ON にすることで、それぞれ以下の動作となる。
 - 1)「ライブ」ボタン押下時
 「ブザー音停止」「マップ上の赤点滅/赤点灯のカメラアイコン表示を通常アイコンに戻す」
 - 2)「再生」ボタン押下時
 「ブザー音停止」「マップ上の赤点滅/赤点灯のカメラアイコン表示を通常アイコンに戻す」
 - 3)「閉じる」ボタン押下時
 「ブザー音停止」
 - WV-CU950／WV-CU980 からの操作の場合
 コントローラーの[アラーム選択／アラームライブ]ボタン、[アラーム確認／アラーム再生]ボタンを押下時にアラーム状態の解除を可能とした。(アラーム状態の解除機能の追加)
 アラーム状態の解除機能を ON にすることで、それぞれ以下の動作となる。
 - 1)「アラーム選択／アラームライブ」ボタン押下時
 「ブザー音停止」「マップ上の赤点滅/赤点灯のカメラアイコン表示を通常アイコンに戻す」
 - 2)「アラーム確認／アラーム再生」ボタン押下時
 「ブザー音停止」「マップ上の赤点滅/赤点灯のカメラアイコン表示を通常アイコンに戻す」

<改善項目>

- 「簡単設定」「詳細設定」で以下2つの条件を満たした場合に、設定が反映されない現象を改善。
 <条件>
 - ①レコーダー対象バージョン: NX400/NX300/NX200/NX100 V3.10 以降
 - ②レコーダー側設定: [設定]-[カメラ]-[高度な設定]で「本機の各機能でカメラのストリーム 2 を使用しない」にチェックを入れている場合。
- WV-ASF950 と WV-ASM300 間でデータ暗号化機能を使用している場合で以下の 4 つの条件が重なった場合、顔照合アラーム通知画面(ポップアップ表示)や顔検索モニターのアラーム画面の登録人物の名称、備考が正しく表示されない場合がある現象を改善。
 - ①WV-ASM300v3.10 以上
 - ②暗号化キーを設定した顔認証サーバー(WV-ASF950)を ASM に登録している場合。
 - ③顔認証サーバーの運用モードが登録顔検知モードの場合。
 - ④顔照合アラームを連続して受信した場合。

Ver V4.01 (2021.1.26)

<改善項目>

- レコーダーから障害通知(独自アラーム通知)を受けた際、操作パネルの「機器障害ログ表示」、設定画面の「機器障害ログ表示」において、以下のエラー内容が誤って表示されてしまう現象の改善。
 - ・「Video Loss」→「方向検知」と表示
 - ・「FAN 警告」→「侵入検知」と表示
 - ・「温度異常警告」→「滞留検知」と表示
 ※対象バージョン: WV-ASM300 Ver3.00 / Ver3.10 / Ver4.00
- 以下のケースで設定データが初期化されてしまう現象の改善。
 - ① PC に初めてインストール(クリーンインストール)した ASM300 が V2.00/V2.10 で、当該 ASM300 に初めて設定ロードしたデータが V1.6x 以前のデータ(ASM200 コンバートデータ含む)の状態 V2.20 以降へバージョンアップした場合。

- ② PC に初めてインストール(クリーンインストール)した ASM300 が V2.00/V2.10 で、当該 ASM300 に初めて設定ロードしたデータが V1.6x 以前のデータ(ASM200 コンバートデータ含む)の状態設定セーブ/保存したデータを別の ASM300 V2.20 以降へ設定ロードした場合。
- WV-ASM300 Ver3.10 から Ver4.00 へバージョンアップした場合、及び、WV-ASM300 Ver3.10 の設定データを Ver4.00 へロードした場合に、下記ログが消去される現象の改善。
 - ・操作画面「アラームログ」「機器障害ログ」「ネットワーク障害ログ」
 - ・設定画面「アラームログ」「機器障害ログ」「ネットワーク障害ログ」、「システムログ」「操作ログ」

Ver V4.00 (2020.12.11)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-X6533LNSJ, WV-S6532LNSJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.20 に対応。
- 機能拡張ソフトウェア(WV-ASE334W)に対応。
- 3D デワーブ画像の高速再生時、「高速再生滑らかモード」は無効であったが、間引きしたフレーム間隔での高速再生滑らかモードを有効とした。
- 3D デワーブ時の JPEG 画像再生において、「コマ送り/コマ戻し」機能を有効にした。
- 各種機器登録項目における「一括設定」プルダウンメニューに「ー」を追加し、各項目を全て直接選択することを可能とした。

<改善項目>

- 各種機器登録項目における「一括設定」にて選択変更時に、マウスカーソルを「処理中」を示す表示に変更し、変更処理中であることがわかるように改善。
- NX シリーズ V4.20 以降に対する一部の通信機能を HTTP/HTTPS に変更。
- 「システム」-「基本設定」の「n3r ファイルダウンロード方式(NX シリーズ)」の初期値を「標準方式」から「拡張方式」に変更。

Ver V3.10 (2020.9.29)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-X1571LNJ, WV-X2571LNJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.10 に対応。
- 顔認証サーバーが WV-ASF950v3.00 以上の場合にアラーム検索画面の検索条件にカテゴリーを追加した。(カテゴリーによる検索機能は、顔認証サーバーWV-ASF950 Ver3.00 以上で対応予定)
- 簡易顔登録機能を使って登録可能とした。
- 「顔画像登録例ボタン」をクリックすることで表示される顔画像登録例画面(適切/不適切)を参考にして顔画像の登録を行えるよう改善。
- エリア選択画面において、アラームアイコンの表示を行い、登録顔検知エリア/未登録顔検知エリアに関係なく、アラームアイコンが表示されている場合は、アラーム通知が行われることを見ただ目で分かるよう改善。
- 検出した顔画像の OK/NG 例において、「顔画像のサイズ」を追加表記するように改善。

<改善項目>

- 顔検索モニターにスクロールバーを追加し、解像度サイズ(1280x800)以下の低解像度モニターを使用した場合に、画面下部が隠れてしまい操作できなかった点を改善。
- 顔画像を登録するための画面が常に最前面に表示されていたのを他の画面の背面に移動できるように改善。
- オートログイン設定を行っている場合にて、ログアウト操作を行うと、ログイン画面が表示されずに、オートログインする現象の改善。また、アプリの終了を行うと正常終了せずにアプリが再起動し、オートログインする現象の改善。以下の 3 つの条件が重なった場合に発生。
 - ・オートログイン設定あり。
 - ・ライブモニター 2 つ以上を別ウィンドウに分離表示時。
 - ・全てのライブモニターをシーケンス運用中。
- オートログイン設定を行っていない場合にて、アプリの終了を行うと正常終了せずに、ログイン画面が表示される現象の改善。以下の 2 つの条件が重なった場合に発生。
 - ・ライブモニター 2 つ以上を別ウィンドウに分離表示時。

- ・全てのライブモニターをシーケンス運用中。
- 独自アラームを大量に受信した場合の処理性能の改善を行った。

Ver V3.00 (2020.6.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-X1534LJ/WV-X2533LJ/WV-X2232LJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.00 に対応。
- AI ネットワークカメラ向け機能拡張ソフトウェア AI 動体検知アプリケーション(WV-XAE200W)に対応。
本アプリケーション(WV-XAE200W)による AI 動作検知(AI-VMD)対応に伴い、ASM300 の既存の i-VMD アラームについても下記を対応。
 - ・AI-VMD/i-VMD アラーム(侵入検知/滞留検知/方向検知/ラインクロス)名称の設定画面の追加。
 - ・前記設定したアラーム名称の関連画面への反映(アラーム連動登録画面のアラーム種別、録画イベント検索画面の検索条件項目名、アラームログ内容、アラーム通知メッセージの内容)
 - ・アラーム連動登録の対象アラームに「侵入検知/滞留検知/方向検知/ラインクロス/置き去り・持ち去り検知」を追加。
 - ・レコーダーの録画画像から録画イベントなどの条件を指定して録画画像を検索する条件に NX シリーズレコーダーの AI-VMD アラーム(侵入検知/滞留検知/方向検知/ラインクロス)を追加。
 - ・発報履歴機能(WV-ASE307W)で扱うアラーム対象に「侵入検知/滞留検知/方向検知/ラインクロス」を追加
- AI ネットワークカメラ向け機能拡張ソフトウェア AI プライバシーガードアプリケーション(WV-XAE201W)に対応。
 - ・操作モニターのポップアップメニューに AI プライバシーガードがかかっている画像またはかかっていない画像の切替メニューを追加。
 - ・ユーザー管理のレベル設定に AI プライバシーガードがかかっていない画像表示を許可する権限を追加。
 - ・AI プライバシーガードカメラアイコンの追加。
- 顔検索画面にて顔画像数が多い場合、最後の顔画像まで検索していなかったために検索範囲の再設定が必要であった件に対して、ページ送りボタン押下にて自動的に次の日時から検索して最後の顔画像まで表示可能となるように改善。(WV-ASF950 のバージョンが V2.20 以上である必要があります)
- 機能拡張ソフトウェア(WV-ASE231)のライセンスの追加なしで、AVMD 枠と軌跡が表示されるように変更。

<改善項目>

- 多画面のグループ表示をしたとき、AVMD 枠や軌跡が表示される場合がある現象の改善。(AVMD 枠、軌跡の機能は単画面時のみの機能)
- 独立カメラとして機器登録している全方位カメラからアラーム受信時に自動でライブへ切り換わらない現象の改善。
- 接続しているレコーダーのカメラの認証方式の登録が「Digest」の場合、「機器設定」の「詳細設定ステップ2:カメラ登録」でカメラのプレビュー画像が表示されない現象の改善。
- カメラの画像回転を 90 度または 270 度に設定して AVMD 枠、軌跡を表示したときにカメラブラウザ表示と位置がずれる場合がある現象の改善。以下の 3 つの条件が重なった場合に発生。
 - ・画像回転 90 度または 270 度が可能なカメラ側に i-VMD 機能拡張ソフトウェア WV-SAE200W をインストール。
 - ・本ソフトウェア WV-ASM 側に WV-ASE231 ライセンス追加。
 - ・画像を回転させて運用。
- 本ソフトウェア WV-ASM300 画面および取扱説明書にて WV-ASF900/ASF950 の名称を「顔検索サーバー」から「顔認証サーバー」へ変更。
- アナログレコーダーWJ-HD616/HD716 の機器登録にて、「ASM300 カメラタイトル」や「カメラ種別」などの変更を行う場合、ポート番号の「0 番から 80 番への変更」が必要であった点を改善。(ポート番号の変更不要)
- DG-NT304/NT314 を、DG-ND400/WJ-ND400 レコーダーに登録している場合に機器設定の「ライブ取得」を変更できない現象の改善および、圧縮方式が MPEG-4 で登録している場合、本ソフトウェア WV-ASM300 上で画面表示できない現象の改善。(いずれも機器登録のカメラ設定画面を開き[OK]ボタンをクリックし保存操作を行うことで発生)

Ver V2.30 (2020.4.27)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-U1114J/U1134J/U2114J/U2134J/U1113J/U1133J/U1533J
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v3.20 に対応。
- 魚眼画像に対する、3D デワーブ機能を追加。
- ユーザー設定の「表示可能カメラ」、「表示可能グループ」、「表示可能シーケンス」、「表示可能マップ」の各設定画面に、これらを一齐に解除できる「全解除ボタン」を追加。

<改善項目>

- システムコントローラーWV-CU980 のファンクションキー (F1～F10) およびジョイスティックの[A ボタン/B ボタン/トップボタン]に ASM300 の操作モニターでのみ操作可能なその他の任意の機能を割り当てることができるよう改善。
- 操作モニター上の画像選択枠をシステムコントローラーWV-CU950/WV-CU980 操作でも移動できるよう改善。
- ユーザー設定の「表示可能グループ」設定画面に表示するグループが、操作モニター最大画面数までであったが、全グループ表示するよう改善。
- 本ソフトウェアを初めてインストール後、初回起動時に「ASDB Service Failed」が表示され起動しない場合がある現象の改善。(バージョンアップなどの再インストールでは発生しない)
- 顔認証サーバーWV-ASF900/ASF950 との通信タイムアウト値(アラーム通知画面表示、アラーム検索画面表示、年齢・性別・人数の統計表示時の通信タイムアウト値)を 10 分から 30 秒へ変更。(タイムアウト値変更により、「操作不可」時間が大幅に短くなります)
- 顔認証サーバーWV-ASF900/WV-ASF950 との間の「死活監視」方法を顔認証サーバー側に負荷のかからない方法に変更。
- 顔認証サーバーWV-ASF900/ASF950 に登録した 129 台目以降のカメラが WV-ASM300 に設定できない現象の改善。
- WJ-NX シリーズ (NX400K/NX300/NX200/NX100) のレコーダーで、同一レコーダー多画再生時、未録画のカメラが存在した場合に、該当カメラは黒画で再生されるべきであるのに、該当カメラのみ、次の再生映像へスキップしてしまう現象の改善。
<以下の条件で発生>
 - ・リフレッシュ周期の間隔で再生表示される画面分割数と解像度の場合:例えば 9 画で SXVGA 以上
表示しているカメラ数が画面分割数に比べ少ない場合:(黒画でないカメラ描画面数が多い場合は発生せず)
 - ・30fps など高フレームレート録画の場合

Ver V2.21 (2019.12.24)

<機能追加>

- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v3.10 に対応。

<改善項目>

- ビューワーソフト (NX_Viewer) の社名表記を「パナソニック株式会社 (Panasonic Corporation)」から「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 (Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)」に変更。
- NX シリーズレコーダー (WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100) からダウンロードした n3r ファイルを標準フォーマットに変換した場合、変換処理が正常に行われずファイル変換画面が終了してしまう場合がある現象の改善。
- ライセンス登録直後の管理者アカウント作成画面で管理者情報を登録しても再度管理者アカウント作成画面が表示される場合がある現象の改善。

Ver V2.20 (2019.10.30)

<機能追加>

- システムコントローラーWV-CU980 に対応。
- ユーザー毎に専用のグループを運用画面で作成できる機能を追加。

<改善項目>

- マップモニターのメニューパネルに表示するカメラ一覧の表示順序を変更できるように改善。
- マップモニターのカメラアイコンとマップアイコンの名称の表示有無を別々に設定できるように改善。
- 高速再生滑らかモード時に再生速度優先かフレームレート優先か選択できるように改善。
- 既知の脆弱性に対応。
- .NET Framework 4.8 使用時に別ウィンドウに分離した VMD 検索画面もしくはサムネイル検索画面に静止画を表示した状態でタブとして操作モニターに合体すると、WV-ASM300 が異常終了する現象の改善。
※取扱説明書「4.5. 検索画面を使う」を参照ください。
- 社名表記を「パナソニック株式会社 (Panasonic Corporation)」から「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 (Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)」に変更。
- 多画面表示時の任意分割画面内で WV-CU950 によるカメラ切り替えを行ったあと、単画面表示に変更しカメラ切り替えを実施したときの動作を以下のように改善。
 - ・元の多画面表示に戻した際、画面選択枠の位置を元と同じ位置にするように変更。
 - ・カメラ切り替え操作直後に表示順番が入れ替わらないように変更。

(2019 年 12 月 24 日追記)

Ver V2.11 (2019.9.12)

<改善項目>

- 設定データをロードするとユーザー情報が初期化される場合がある現象の改善。
※以下条件をすべて満たした場合に発生
 - ・PCに初めてインストールした WV-ASM300 が V2.00 以降
 - ・WV-ASM300 で初めてロードした設定データが V1.61 以前のもの

Ver V2.10 (2019.8.28)

<機能追加>

- WV-ASF950 V2.00 の未登録顔検知機能に対応。

Ver V2.00 (2019.6.27)

<機能追加>

- 新カメラに対応
 - ・WV-S6532LNJ/X6533LNJ/S1570LNJ/S2570LNJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v3.00 に対応
- 外部制御用機能拡張ソフトウェア WV-ASE333W に対応

<改善項目>

- WV-ASM300 に登録済みの機器を交換した後、機器情報取得において、WV-ASM300 のグループ設定、マップ設定に影響なく情報取得できるように改善。
- 操作モニターの簡単再生パネルで日付選択後にすぐ再生操作した時、再生が開始しない現象の改善。
- アラームが頻発する環境下において、再生開始/停止操作をした時、ステータスバー(再生マーク、ライブマーク)の表示切り替えが遅い現象の改善。
- LDAP サーバー(Microsoft Active Directory サーバー)を使用したユーザー認証を行う場合に、プライマリグループではないグループでもユーザー認証ができるように改善。またログイン画面の情報表示方法を改善。
- 登録済みの LDAP サーバー(Microsoft Active Directory サーバー)のユーザー名、グループ名について、一文字目のアンダーバーを表示しない現象の改善。
- カメラの SD 録画データが存在しない場合、SD ログ表示/再生画面の記録時間の欄に誤った時間表示をしていたため、空欄で表示するように改善。

Ver V1.70 (2019.3.27)

<機能追加>

- WJ-NX100 V1.10 に対応。
- マップ設定画面において、マップ設定表示倍率変更(100%,200%,300%)モードを追加。
- マップ設定画面において、カメラアイコンサイズに(90%,80%,60%,45%,40%,30%)を追加。
- グループ、シーケンス、マップ、フォルダー設定画面において、ツリーのソート機能並びに手動並び替え機能追加。
- 誤動作防止のため、「システム」-「基本設定」に「タブの分離」設定を追加し、タブの分離ができないモードを追加。
- WJ-NX400,NX300,NX200(V2.50),WJ-NX100(V1.10)に搭載された、2GB を超える n3r 形式の録画データを自動分割でダウンロード可能とする機能(拡張方式)の選択機能を追加。
- 顔検索モニターよりアラーム検索結果の内容を HTML 出力する項目に「名前」と「備考」を追加。

<改善項目>

- コンバーターツールを使用して WV-ASM200 の設定データを変換した場合、マップ上のカメラアイコン位置変換精度を向上。
- 「システム」-「描画・音声設定」内の「多画再生時のストリーム選択(NXシリーズ)」の選択項目を「ストリーム1/ストリーム2」から「メインストリーム/サブストリーム」に変更、合わせてチップヘルプの文言に注意書きを追加。
- ライブモニターをタブ化した状態でスタートモニター設定したグループ/シーケンスが動作しない場合がある件について改善。
- 自作アイコンを設定してあるデータをマップにロードできない場合がある件について改善。
- サブストリーム再生中に特殊再生(高速再生など)を実行するとメインストリームに戻ってしまう場合がある件について改善。
- 映像のダウンロードで MP4 形式を選択した場合、以下条件すべてに当てはまる場合に正常に保存できない場合がある件

について改善。

- ・日時の範囲に1時間以上を指定した
 - ・映像のサイズが大きく複数ファイルに分割される場合
 - ・ファイル名の指定で、「ファイル名変更」を選択した場合
- WJ-NX100のCAM2～CAM4のVMD検索を行っても、CAM1の結果が表示されてしまう場合がある件について改善。

Ver V1.61 (2018.12.14)

<改善項目>

- WV-ASE231W使用時に、WV-ASF950がマスター/スレーブサーバー構成かつ暗号化機能を有効にしている場合、スレーブサーバーで管理されている顔画像が表示されない場合がある件について改善。
- WV-ASE231W使用時に、WV-ASF950が複数マスターサーバー構成かつそれぞれのサーバーを異なるキーで暗号化機能を有効にしている場合、2台目以降のリアルタイムアラームの名前・備考が正しく表示されない場合がある件について改善。
- 多画面再生中にカメラ未割り当てのエリアを選択し、右クリックすると全ての映像がしばらくの間黒画となる場合がある件について改善。
- WV-SFV781/SPV781のストリーム(3),(4)が選択できるように改善。
- 複数回設定セーブを行うと、2回目以降正しく値が保存されない項目がある件について改善。
対象の項目については[こちら](#)。

Ver V1.60 (2018.11.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
・WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J
- 新レコーダーに対応。
・WJ-NX100/05/1/2
- WJ-NX400 V2.4、WJ-NX300 V2.4、WJ-NX200 V2.4に対応。
「新カメラに対応。(WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J)」
- WJ-ND400 V6.10に対応。
「新カメラに対応。(WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J) *H.264/M-JPEGのみ」
- WJ-NV300 V2.30、WJ-NV250 V2.30に対応。
「新カメラに対応。(WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J) *H.264/M-JPEGのみ」
- 初期状態の機器に対してWV-ASM300から管理者設定をする画面において、機器管理者のパスワードポリシーを3種混合必須に対応。
- レコーダーからの機器情報取得で、レコーダー上で設定したカメラタイトル名をWV-ASM300に取り込む機能を追加。
- WV-SF438、WV-SW458の1画PTZ/4画PTZの補正表示について[システム]→[描画・音声設定]に「魚眼画像の1画PTZ/4画PTZ表示方式(3M全方位カメラ)」の設定項目を追加し、以下の選択を可能とした。
 - ・全体補正(デフォルト)
画像全体の歪みを平均的に補正する方式(V1.20以前の補正方式)
 - ・中心部補正
画像の中心部の歪みを特に軽減する補正方式(V1.3x/V1.4xでの補正方式、画像の周縁が全体補正よりも歪んで表示される)
- 以下のライセンスに対応。
映像監視ソフトウェア【ライセンス販売】WV-ASM300W

<改善項目>

- 全画面表示切り替え中は映像表示を行わず、画面遷移中であることを示すアイコン表示とし、スムーズな画面切り替えとなるように改善。
- 同一画数シーケンス中に黒画または静止画が継続し、ユーザー数超過エラーが発生する場合がある件について改善。
- 同一画数、同一分割画面に同一カメラを配置したシーケンスにおいて、映像が黒画となり復帰しない場合がある件について改善。
- WJ-ND400下に登録されているDG-NS95x、DG-NW96x、DG-NP100xを情報取得後、ライブ取得先を「カメラ」に変更すると、圧縮方式の選択ができなくなる場合がある件について改善。
- オフライン機器情報が登録されているV1.2x以前の設定データをV1.30以降でロードするとロードに失敗する場合がある件について改善。

Ver V1.51 (2018.8.30)

<改善項目>

- WV-ASE231W 使用時に、顔検索モニターの顔検索タブで検索結果のスクロールを繰り返すと操作を受け付けなくなる場合がある件について改善を行なった。
- WV-ASE231W と WV-ASF900 を使用時に、人物情報一覧画面の人物情報が最大 1000 件まで表示される場所、登録した順に古い方から 100 件までしか表示できず、101 件目以降の人物情報の編集ができない件について修正を行なった。
(101 件目以降の顔照合アラーム動作は可能)
※V1.50 のみ対象
※WV-ASE231W と WV-ASF900 の使用時では、動作に問題はございません。

Ver V1.50 (2018.7.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-S1550LNJ、WV-S2550LNJ
 - ・マルチセンサーカメラ(WV-X8570N、WV-S8530N)に対応並びに 4M グループ追加。
- WJ-NX400 V2.3、WJ-NX300 V2.3、WJ-NX200 V2.3 に対応。
 - ・新カメラに対応(WV-X8570N、WV-S8530N、WV-S1550LNJ、WV-S2550LNJ)
- WJ-ND400 V6.00 に対応。
 - ・新カメラに対応(WV-S1550LNJ、WV-S2550LNJ) *H.264/M-JPEG のみ
- WJ-NV300 V2.20、WJ-NV250 V2.20 に対応。
 - ・新カメラに対応(WV-S1550LNJ、WV-S2550LNJ) *H.264/M-JPEG のみ
- FacePRO 顔認証サーバー(WV-ASF950)に対応。
- 機能拡張ソフトウェア レポートングオプション(WV-ASE307W)に対応。

<改善項目>

- 全方位カメラを 1 画 PTZ/4 画 PTZ 補正表示し PTZ 操作を実行すると、全方位マイクと連動している全方位カメラの映像コマ落ち、及び音声を使用しているカメラの音声途切れが発生する件について修正を行なった。
- WV-ASE231W 使用時に、複数の WV-ASF900 をマスターサーバーとして登録した状態で顔検索結果から顔画像登録を実施すると、先頭のマスターサーバーにしか顔画像が登録されない件について修正を行なった。
- 設定で機器障害ログ表示をオフにしている状態でレコーダーからカメラ切断/復帰のイベントが通知されると、.NET Framework の例外が発生する件について修正を行なった。
- 全方位カメラを 1 画 PTZ 表示で多画表示している場合に、クリックセンタリングをするまでズーム操作が有効とならない件について修正を行なった。
- 全方位カメラで魚眼画像表示変更した場合の初期表示位置が大きすぎる場合がある件について修正を行なった。
- フル HD 全方位ネットワークカメラ(WV-SF438、WV-SW458)について、1 画 PTZ/4 画 PTZ の補正表示で外周付近の映像が歪む場合がある件について V1.2x 以前の方式に戻す変更を行なった。

Ver V1.41 (2018.5.29)

<機能追加>

- Digest 認証対応を行なった。
 - ・WV-ASM300 とカメラ間のユーザー認証。
 - ・WJ-NX400K V2.20、WJ-NX300 V2.20、WJ-NX200 V2.20 に対してレコーダー・カメラ間のユーザー認証方式に Digest/Basic の選択を追加。

<改善項目>

- カメラコントロールパネルのコントロールパッド周辺のボタンを連続でクリックしていると、パン/チルトし続けてしまう場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.40 (2018.5.15)

<機能追加>

- 新カメラに対応。(WV-X4571L、WV-X4171)
- WJ-NX400K V2.20、WJ-NX300 V2.20、WJ-NX200 V2.20 に対応。
・新カメラに対応(WV-X4571L、WV-X4171)
- WJ-NV250 V2.10、WJ-NV300 V2.10、WJ-ND400K V5.90 に対応。
・新カメラに対応(WV-X4571L、WV-X4171、WV-S4550L、WV-S4150) *H.264/M-JPEG のみ
- WV-ASM300 へのログインユーザー管理において、パスワード付与で 4 つの文字種類から 3 つ以上を含むパスワードを設定する方法を選択可能とした。
- H.265 の描画方式で、ハードウェアデコードに対応を行なった。

<改善項目>

- 操作ログに WV-ASM300 へのログイン失敗が記録されるように対応を行なった。
- カメラのプリセットポジション及び AUX に対する名称設定ができるように対応を行なった。
- 機器登録時に IP 簡単設定ソフトウェアが起動している場合、警告ダイアログを表示するように対応を行なった。
- 設定画面の「システム」-「描画設定」の名称を「描画・音声設定」へ変更を行なった。
- 簡単設定実施時の最初に「機器の設定変更を行う」ことの警告ダイアログを表示するように対応を行なった。
- レコーダー経由のライブ画表示かつ同一画数シーケンス時に、通信不可のカメラについては黒画を表示するように変更を行なった。
- シーケンス設定画面のステップリストに表示対象外の 25 画以上グループが表示されないように対応を行なった。
- 全画面表示の開始、終了時に、映像切り替えがよりスムーズに遷移するように対応を行なった。
- タイムライン設定でスリーブモードを選択時に、ポート番号に空欄を設定できないように対応を行なった。
- ライブモニター・マップモニターをウィンドウ表示した状態で、タスクバーからアプリケーションを終了させると WV-ASM300 が異常終了し、環境によっては終了中および次回起動中に画面表示が乱れる場合がある件について修正を行なった。
- レコーダーに対して意図しないコマンドアラームを送信する場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.37 (2018.3.29)

<改善項目>

- アラーム連動動作設定時に画像が正しく表示されない場合がある件について修正を行なった。
- ライブモニタの表示・非表示を繰り返し行なった場合に動作が不安定になる場合がある件について修正を行なった。
- 機器登録したカメラの情報の一部が正しく保存されず、カメラ操作が出来ない等カメラ機能が使用できなくなる場合がある件について修正を行なった。
- ライブモニターの画面がフラッシュする場合がある件について修正を行なった。
- マップモニター上のアイコンや名称等が正しく表示されない場合がある件について修正を行なった。
- 操作モニターとライブモニターで録画ランプの点灯タイミングが異なる場合がある件について修正を行なった。
- ×ボタン等で終了中に再度終了処理を実施すると、終了中および次回起動中に画面表示が乱れる場合がある件について修正を行なった。
- WindowsOS のバージョンアップによりライセンス情報が消失、またはデモ版の状態になる場合がある件について修正を行なった。
- WV-ASM300 のバージョンアップにより、以下の設定項目が初期値に戻る件について修正を行なった。
[基本設定] ・LANGUAGE ・日時表示形式 ・時刻表示形式
[描画設定] ・コントラスト強調表示 ・音声
[GUI 表示設定] ・操作モニター自動全画面表示
[パフォーマンス] ・HD300(ライブ)
- WV-ASM200 用設定データを WV-ASM300 にコンバートした時、設定値が正しくロードできない場合がある件について修正を行なった。
- 機器設定の全機器チェックボタンの操作が画面上正しく反映されない場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.33 (2018.3.1)

<改善項目>

- 特定条件時に PC 上で黒画映像が表示され、ネットワークレコーダーに対して不要なコマンドを送信し続ける件について修正を行なった。

以下条件をすべて満たした場合に発生：

- ・ネットワークに接続されたカメラと未接続のカメラが分割画面に混在。

- ・レコーダーに登録されたカメラの映像を分割画面で表示。
- ・未接続のカメラのライブ取得先が「カメラ」に設定されている。(接続状態で設定後、未接続状態に変更)
- ・分割画面で再生開始、停止、停止後すぐ再度再生開始を実行。その後他の操作を実行しない状態で一定時間経過。

Ver V1.31 (2018.2.2)

<改善項目>

- WV-ASM300 をバージョンアップすると、当日の最新のアラームがアラームログリストの先頭に表示されない場合がある件について修正を行なった。
- WV-ASE202 ライセンスを登録して 25 画以上の画面を表示する際に、指定の分割画面及び映像を正しく表示できなくなる場合がある件について修正を行なった。
- ソフトウェアバージョン V1.30 において、過去の設定データをロードした場合に、一部のカメラで音声出力できなくなる場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.30 (2017.12.26)

<機能追加>

- 新カメラに対応(WV-S4150、WV-S4550L)
- WJ-NX400V2.1 に対応
 - ・WV-SMR10 に対応
 - ・WV-ASM300 操作による WJ-NX400 へのネットワークマイク登録、カメラ紐付け機能追加
 - ・MP4 ダウンロード機能
 - ・音声コーデック(AAC)対応
 - ・WV-S4150、WV-S4550L に対応
 - ・フェイルオーバー機能対応(フェイルオーバーの状態をアイコン表示)
 - ・HDDスタンバイ制御モード対応
- WJ-NX300 に対応
- WJ-NX200V2.0 に対応
 - ・WV-S4150、WV-S4550L に対応
- WJ-NV250V1.90、WJ-NV300V1.90、WJ-ND400KV5.70 に対応
 - ・WV-S6110/WV-S6111/WV-S6130/WV-S6131/WV-S6530NJ に対応
- 魚眼画像表示変更機能にパノラマ／ダブルパノラマ形式を追加

<改善項目>

- 魚眼画像表示変更機能の 1 画／4 画 P T Z 形式時に以下の機能改善を行なった。
 - ・パンチルト表示を滑らかに表示
 - ・固定カメラの電子ホイールズーム操作について、ズーム倍率が上がるに連れてホイールの回転に対するズーム変化量が大きくなるように調整を行い、固定カメラを直接ズーム操作した場合と同様の操作感となるように対応を行なった。
 - ・魚眼コントロールをリサイズ可能とした
- 設定画面の機器設定(簡単設定、詳細設定、機器登録)の機器一覧画面において、ユーザー名／パスワードが空欄の場合、そのセルに色をつけて未入力を目立つようにする対応を行なった。
- 設定画面の機器設定(簡単設定、詳細設定、機器登録)の機器一覧画面において、機器登録可能台数と登録済み台数をチップヘルプで表示できるように対応を行なった。
- 設定画面の詳細設定画面 STEP2 で表示される機器一覧の名称を「品番」から「機器タイトル」に変更を行なった。
- 設定画面の「システム」－「GUI 表示設定」内の「パネル表示／非表示バー」の名称を「パネル開閉ボタン表示」へ変更を行なった。

- 設定画面の「機器設定」－「機器登録」画面から表示されるレコーダー配下のカメラ設定画面において、「ストリーム種別」、「インターネットモード(over HTTP)」項目を一括設定できるように対応を行なった。
- 設定画面の詳細設定画面 STEP3 からレコーダー詳細設定で「録画スケジュール1」－「タイムテーブル1」の“独自アラーム OFF”で保存し送信しても、レコーダー本体側の同設定が ON になる件について修正を行なった。(該当レコーダーは WJ-NV300/WJ-NV250/WJ-NX400/WJ-NX200)
- 設定画面の詳細設定画面 STEP3 からレコーダー詳細設定で「録画スケジュール1」－「タイムテーブル1」の“スケジュール録画 OFF”で保存し送信しても、レコーダー本体側の同設定が ON になる件について修正を行なった。(該当レコーダーは WJ-NX400/WJ-NX200)
- マップモニター上のカメラアイコンサイズを 25%, 30%, 50%, 75%, 100% (元サイズ)に変更できるように対応を行なった。
- 最大化画面から全画面に移行し、「戻る」操作で通常画面に戻っていた動作について、最大化画面に戻るように対応を行なった。
- 全画面で「ESC」キー操作により「戻る」操作ができなかった件について、できるように対応を行なった。
- ダウンロード時に同梱するビューワーソフトについて、全てのダウンロード先でインストールレス版にするように変更を行なった。
- 25/36/49/64 画のライブ表示状態から単画に遷移後、再生を実行し、その後高速再生などの特殊再生を行い、等倍速に戻すために再生ボタンを押下すると再生ができなくなる(黒画または静止画はりつき)件について修正を行なった。
- レコーダーが WJ-NX400/WJ-NX200 の場合、レポート画面(Z-ASE250)の発報履歴から再生を行うと、すぐに再生が停止してしまう件について修正を行なった。
- 16 画の 3 秒シーケンスの場合、右クリックでシーケンス終了ができない件について修正を行なった。
- WV-ASM300 で一旦ログアウト後に再度ログインしなおした場合、以降 WV-CU950 が動作しなくなる件について修正を行なった。
- マイク設定で集音位置オン/オフボタンを繰り返し押下していると、オン/オフ表示が勝手に繰り返されてしまう件について修正を行なった。
- 受話アイコンをミュート状態にして設定画面で設定変更すると、受話アイコンがミュート状態のまま音声聞こえてしまう件について修正を行なった。
- ライブモニターにおいて、WJ-NX400K、WJ-NX200 下カメラのライブ取得先が「カメラ」、「レコーダー」のグループが混在した場合、組み合わせ方により(例えば1つのグループが「カメラ」のみ、別のグループが「レコーダー」のみ)の場合、シーケンス時に「ライブ取得先がレコーダー経由」のカメラが黒画になる場合がある件について修正を行なった。
- WV-ASM300 が再起動できなくなり、OS 再インストールしなければならなくなる場合がある件について修正を行なった。
- ライブモニターにおいて、レコーダー設定変更による強制ログアウトが発生した場合、黒画となったまま映像復帰しなくなる件について修正を行なった。
- コントローラー未接続にも関わらず「コントローラー制御ポートエラー」が表示されてしまう件について修正を行なった。※他にコントローラー制御ポート 7001 を使用するアプリケーションが存在する場合を除く。(2018 年 3 月追記)
- フル HD 全方位ネットワークカメラ(WV-SF438, WV-SW458)について、1 画 PTZ/4 画 PTZ の補正表示方式の変更を行なった。(2018 年 7 月追記)

Ver V1.21 (2017.10.3)

<改善項目>

- WV-ASM300 シリーズをインストールした PC にて、OS を Windows7/8.1 から Windows10 へアップグレード、または Windows10 にて Windows Update を実施した場合に WV-ASM300 のライセンス情報が消える場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.20 (2017.9.7)

<機能追加>

- 新カメラに対応(WV-S6110,WV-S6111,WV-S6130,WV-S6131,WV-S6530NJ)
- WJ-NX200V1.11 に対応
 - ・新カメラに対応(WV-S6110,WV-S6111,WV-S6130,WV-S6131,WV-S6530NJ)
 - ・ネットワークマイク(WV-SMR10)対応
 - ・WV-ASM300 操作による NX200 へのネットワークマイク登録、カメラ紐付け機能追加
 - ・MP4 ダウンロード機能追加
 - ・音声コーデック(AAC)対応

- WJ-NX400V1.10 に対応
- 新カメラに対応(WV-S6110,WV-S6111,WV-S6130,WV-S6131,WV-S6530NJ)
- 設定－機器設定メニューに機器登録（機器から情報を取得し WV-ASM300 に設定、機器の設定変更は行わない）機能を追加した。

<改善項目>

- マップ設定画面において、カメラの選択範囲枠を表示する／しない設定の追加を行なった。
- マップ画面において、サムネイル画像表示をしないモードの追加を行なった。
- 設定保存時、即時反映しない（アプリケーションの再起動が必要な項目）画面については、再起動が必要な旨メッセージを表示するように変更を行なった。
- WV-ASE203 のライセンスがあるにも関わらず、レコーダーが 130 台登録されている設定データをロードしようとすると、台数超過のエラーが表示されロードできない件について修正を行なった。
- WV-ASM200 で MAP とユーザーを設定したデータを Convert し WV-ASM300 でロード、一般ユーザーでログインすると MAP が表示されない件について修正を行なった。
- V1.03 でフォルダありのグループを作成した設定データを V1.10 でロードすると、グループ数が増えてしまう件について修正を行なった。
- EXTREME シリーズカメラに対して、霧補正のレベル設定を最小以外にしても設定されない件について修正を行なった。
- 顔枠表示設定がオフにもかかわらず、顔枠が表示されることがある（基本設定または、機器設定－機器登録などで、何か登録、または設定変更して設定保存した場合）件について修正を行なった。

Ver V1.10 (2017.6.30)

<機能追加>

- 新レコーダーWJ-NX200 シリーズに対応。
- 詳細設定の STEP2／カメラ詳細設定画面に画像回転(0 度/90 度/180 度/270 度)設定機能を追加対応。
- WJ-NX400/NX200 にて、高速再生滑らかモードが動作するように対応。

<改善項目>

- WV-ASM200 の設定データをコンバートツールでコンバートして、WV-ASM300 でロードした場合、システム設定の基本設定を設定変更し、設定保存すると、WV-ASM300 ソフトウェアが再起動する件の修正を行なった。(2022.9.26 追記)
- WV-ASM300 側で設定した解像度に応じて、カメラの撮像モードを変更するように機能変更を行なった。
- WV-ASM300 側で設定した解像度に応じて、カメラの撮像モードを変更するように機能変更を行なった。
- 「システム－基本設定」、「システム－描画設定」、「システム－GUI 表示設定」画面にて詳細説明のツールチップ表示ができるように変更を行なった。
- 設定保存時に「設定を保存しました。」のメッセージを表示するように変更を行なった。
- 設定保存せずに画面移動した際、設定保存していない旨の警告メッセージを表示するように変更を行なった。
- 詳細設定の STEP1 機器一覧、STEP2 カメラ詳細設定、STEP3 カメラ一覧画面の左側品番までを固定で表示できるように変更を行なった。
- 簡単設定において、検出機器にレコーダーが 1 台もなく、STEP1 から STEP2 へ移行しようとする時、『「簡単設定」で設定可能なレコーダーがありません。カメラのみ設定する場合は「詳細設定」から行ってください。』のメッセージを表示し、詳細設定での登録を促すように変更を行なった。
- 詳細設定において、機器登録の際、IP アドレスのみでなく、FQDN 形式でも登録できるように修正を行なった。
- 詳細設定において、同一 IP アドレス、FQDN で別ポート番号の機器を登録できるように修正を行なった。
- サムネイル検索の検索範囲に「2 時間」の追加を行なった。
- 標準フォーマット変換において、n3r (H. 265) から mp4/wmv (H. 264) への変換に対応を行なった。
- H. 265 カメラの配信モードが「フレームレート指定」時、スマートコーディング／GOP 制御の On (Advanced) の設定を WV-ASM300 からできるように修正を行なった。
- NTP 設定について改善を行なった。・詳細設定の STEP1 において、同期設定欄を削除 (STEP3 のレコーダー詳細画面にて設定) ・詳細設定の STEP1 において、時刻同期マスターをチェックすると、その他のレコーダーは時刻同期マスターの IP アドレスを NTP のプライマリーサーバーアドレスとして設定する。また、時刻同期マスターのチェック状態は DB に保存する。
- 画像ダウンロード先として CD/DVD ドライブが選択された場合、インストールレス版の NXViewer をコピーするとともに、該当メディアを新規に PC へ挿入すると、NXViewer が自動起動できるように対応。(ただし、OS 設定により自動起動しない場合があります。)
- H. 265 カメラの暗部補正の設定を行わない (STEP2 のカメラ詳細設定画面で暗部補正は空欄となる。) 修正を行なった。

- H. 265 カメラの H. 264 配信時に AUTO ストリーム設定にてストリーム 4 を使用しないように対応を行なった。
- オフライン登録で STEP4 にて設定保存時に、通信中のポップアップ表示がされないように修正を行なった。
- 再生中と同一カメラを機器ツリーで選択すると、映像が黒画とならないように修正を行なった。
- ライブモニターにて、自動ライブ切り替え ON/自動復帰時間 Off の設定の場合、アラーム発生後、右クリックメニューの「アラーム解除」ができない件について「アラーム解除」ができるように修正を行なった。
- ライブモニター 1 とライブモニター 2 を同一レコーダー下のカメラのみで一方向が全てレコーダー経由、もう片方が全てカメラ直接の設定となっている映像をグループ表示していた場合、カメラ直接の設定となっているライブモニター側のグループ切り替えを行うと、もう片方のライブモニターの映像が黒画になってしまう件について、黒画とならないように修正を行なった。
- 詳細設定の STEP1 「IP アドレス個別設定」にて、ネットワークマスク/デフォルト GW が正しく設定されるように修正を行なった。
- マップ設定画面のアイコン名称表示においても、システム-GUI 表示設定の「マップ上のアイコン名称表示」に連動するように修正を行なった。
- マップモニターにてアイコンを近接して配置すると、選択したアイコンに近接しているアイコン側が選択されないように修正を行なった。
- レコーダー側で端子アラームの録画カメラ設定が 65CH 以降の設定になっている場合、WV-ASM300 側で CH 情報を正しく認識できるように修正を行なった。
- WV-ASM300 側から設定送信すると、STEP2 のカメラ詳細設定や STEP3 で設定変更しないにも関わらず、カメラの解像度など各種設定が変更されてしまう件について修正を行なった。
- 全方位カメラとネットワークマイクが連動されている場合、魚眼表示メニューが選択可能な条件にも関わらず、選択できない件について修正を行なった。
- 顔検索モニターを表示したまま、WV-ASM300 を終了すると、次回起動時、顔検索モニターのアラーム更新がされなくなる、顔画像登録ができなくなる件について修正を行なった。
- カメラの独自アラーム設定方法の変更を行なった。・STEP2 のカメラ詳細設定において、動作検知アラームが OFF のときは、独自アラームの設定は行わないようにする。・動作検知アラームが ON のときは、独自アラームの通知先が設定されていればそこを ON にし、設定されていなければあいているところに通知先を追加並びに ON とする。空きがひとつもなければ通知先 1 に設定する。
- WV-ASF900 の Master/Slave 構成で、WV-ASF900 の機器登録から「カメラ設定表示」を押下すると WV-ASM300 がダウンする件について修正を行なった。
- 4K カメラの撮像モードが「8 メガピクセル」の場合、30fps モードで設定していたのを 15fps モードで設定するように変更を行なった。
- SD ログリストの取得で録画ストリーム 2 のダウンロードができない件について修正を行なった。
- 詳細設定の STEP3 にてレコーダー詳細設定画面を開いた後、STEP4 で設定送信または保存せずに、別の設定画面（フォルダ設定など）に遷移すると、アプリケーションがダウンする件について修正を行なった。
- 詳細設定の STEP1 にて新規に検出したレコーダーに対して、編集画面からインターネットモードを ON に変更すると、アプリケーションがダウンする件について修正を行なった。
- ライブモニターにおいて、ネットワーク断により黒画になると、ネットワーク復帰後画像が復帰しない件について修正を行なった。
- WV-ASM200+WV-ASE201+WV-ASE202 の設定データをコンバートツールでコンバートして、WV-ASM300 (WV-ASE202 なし) のみでロードすると、ライブモニター 2~4 の最大画面数が「-」になってしまう件について修正を行なった。
- オフライン追加で保存した機器情報を STEP1 で接続確認して設定送信すると、送信に失敗する件について修正を行なった。
- 簡単設定で検出したレコーダーをネットワーク断状態で STEP2 へ移行するとアプリケーションがダウンする件について修正を行なった。
- WV-SFV781LH、WV-SPV781LJ、WV-SPV781LH がレコーダーに紐付けできない件について修正を行なった。
- ライブモニターにて、アラーム発生にて自動ライブ切替発生後、アラーム解除せずにライブモニターを終了し、再度ライブモニターを開いた後、自動ライブ切替が動作しない件について修正を行なった。
- 操作モニターでアラーム発生後、ライブモニターを起動した場合、自動ライブ切替が動作しない件について修正を行なった。
- オフライン追加した機器の場合、STEP4 のバージョン情報を表示しないように変更を行った。
- 【設定】【機器設定】詳細設定で、WJ-HD350 を「接続確認」とすると、検出できず「通信エラーが発生しました。」が表示される場合がある件について修正を行った。(2017 年 9 月 4 日追記)

Ver V1.03 (2017.4.26)

<改善項目>

- WJ-NV250/WJ-NV300/WJ-NX400/WJ-ND400 に H.265 カメラ(WV-S1110,WV-S1111,WV-S1112,WV-S1130,WV-S1131,WV-S1132,WV-S1432,WV-S1510,WV-S1511,WV-S1531,WV-S2110,WV-S2111,WV-S2130,WV-S2131,WV-S2132,WV-S2211,WV-S2231,WV-S2510,WV-S2511,WV-S2531,WV-S2532)が MJPEG で登録されている状態で、簡単設定または詳細設定で機器登録しようとするとアプリケーションがダウンする件について修正を行なった。(V1.01 より混入)
- WJ-ND400(V5.60),WJ-NV250(V1.80),WJ-NV300(V1.80)バージョンに対応。

- 簡単設定の STEP3 の「保存」ボタンを削除した。
- レコーダーにオフライン状態のカメラを紐付けして一旦保存した状態で、再度 STEP1 から STEP4 へ順次進めて、設定送信してもレコーダーに反映されない件について修正を行なった。
- WJ-NV250/WJ-NV300/WJ-NX400 の録画スケジュール1のタイムテーブル2に録画スケジュール設定が1つでもされていると、WV-ASM300 から設定送信を行なうと録画スケジュール1設定が初期化されてしまう件について修正を行なった。
- WJ-ND400 の場合は次のケースで設定送信を行なうとタイムテーブルがおかしくなる件について修正を行なった。(1)各曜日の時間帯 1-6 に指定してある時間に不一致ありの場合。(2)スケジュールまたはイベントの時間帯が4つ以上ある場合。(3)プログラム 4-8 が使用している場合。
- ライブモニターを表示した状態で、操作モニターでドラッグ&ドロップによる画像位置の変更操作を行うと、ライブモニターの同位置の画像が切り替わってしまう件についての修正を行なった。
- WJ-NV250/WJ-NV300 において、STEP3 の「レコーダー詳細設定」からレコーダー設定画面を表示し、「イベント設定」-「顔照合アラーム詳細設定」の画面を開き、WV-ASM300 から設定送信すると、カメラ1CHと2CHのみ、「MJPEG」の設定が「H.264」の設定に変わってしまう件について修正を行なった。
- WJ-NV250 において、STEP3 の「レコーダー詳細設定」からレコーダー設定画面を表示し、「イベント設定」-「顔照合アラーム詳細設定」の動作モード設定を変更し、WV-ASM300 から設定送信しても、変更されない件について修正を行なった。
- STEP2 のカメラ詳細設定の「画面内文字表示位置」の設定が変わってしまう、設定が反映されない場合がある件について修正を行なった。
- ライブモニターが動作している状態でSD再生を行うと、ライブモニター側で動作してしまう件について修正を行なった。

Ver V1.02 (2017.4.4)

<改善項目>

- 簡単設定、詳細設定の STEP1 にてネットワークアダプタを選択できるように修正を行なった。(最初に見つかったネットワークアダプタによっては、機器検出できない件に対応。)
- タイムライン機能使用時に多数のレコーダーが接続されている場合に CPU 負荷が高くなる場合がある件について修正を行なった。
- カメラの音声設定で認証を ON に設定している場合に WV-ASM300 から音声送話できない件について修正を行なった。
- 「全方位カメラ+ネットワークマイク」をインターネットモードで使用時に音声送話できない件について修正を行なった。
- WV-ASM300 正常終了時、画像送信を停止していなかった(画像が一定期間送信されたままとなる)件について修正を行なった。
- WV-ASM300 から設定送信を行うと、WJ-NX400「その他の設定」2項目<(1)プレ録画のフレームレートをイベント録画のフレームレートにする>、<(2)基本設定、イベント録画、緊急録画のフレームレートが同じ設定のカメラに対してビットレート設定を送信しない>の設定値が「サブストリーム録画」の On/Off の設定と同期して同じ設定とされてしまう件について修正を行なった。
- WV-ASM300 から設定送信を行うと、WJ-NV250/WJ-NV300[モニター][音声出力カメラ選択]で「表示カメラ、カメラ1」以外(「カメラ2-32」)に設定されていたものがある場合、「表示カメラ」とされてしまう件について修正を行なった。
- H.265 カメラの場合、詳細設定の STEP2 にて、設置方法欄を非表示とするように修正を行なった。(WV-ASM300 から設定送信を行うと、H.265 カメラの場合、180 度絵が回転してしまう件に対応。)
- AeroPTZ カメラを WV-CU950 制御すると、ウォッシャー制御が動作しない件について修正を行なった。
- 社名表記を“Panasonic System Networks Co., Ltd.”から“Panasonic Corporation”へ変更を行なった。

Ver V1.01 (2017.3.22)

<改善項目>

- STEP2 におけるカメラ情報反映の形式に修正を行なった。
- STEP2,STEP3 の重複項目(カメラ解像度、機器タイトル、動作検知アラーム)の仕様(STEP2 で設定、STEP3 では表示のみまたは項目削除)について修正を行なった。
- WJ-NX400 に対し、インターネットモードONの場合、機器登録が可能となるように修正を行なった。
- 同一PCにおける WV-ASM200デモ版から WV-ASM300デモ版へ切替可能とする修正を行なった。
- WJ-ND400 レコーダー詳細設定ツールにおいて WV-SPW310,BB-SP104W の録画スケジュール設定ができない件の修正を行なった。
- WJ-NX400 の再生VMD検索でマスク期間が変更できない件の修正を行なった。
- 設定メニューのシステム設定のGUI表示設定タブで「パネル表示/非表示バー」をオンからオフに変更し、設定保存を行うと、ASM300 がダウンする件の修正を行なった。
- 設定メニューのコントローラーにあるシーケンス番号設定タブにおいて、手動でシーケンス番号を設定しても WV-CU950 から対象のシーケンスに切り替わらない件の修正を行なった。
- 設定メニューのシステム設定のレイアウト設定タブにおいて、新レイアウトのパターンをデフォルトのパターンに差し替えても、対象レイアウトが操作モニターのレイアウト切替パネルに反映されない件の修正を行なった。

- WV-ASM300 起動時、アラームサービスが起動せず、起動できない場合がある件の修正を行なった。(特定PCでのみ発生。)
- スタートモニターが多画グループかつ、システムメニューのGUI表示設定タブの操作モニター自動全画面表示がONの場合、グループの左上のみが単画で表示されてしまう件の修正を行なった。

Ver V1.00 (2017.2.22)

- 初版

ダウンロードファイルについて

asm300_v***J.zip は WV-ASM300 のソフトウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。